

みんなの

2025年3月配信予定

有機農業技術大事典

共通技術編・作物別編 (分売不可)

底本 ISBN : 9784540241055 / 底本発行年 : 2025 年 3 月刊行予定 編: 農文協

同時 1
アクセス 132,000 円 (本体)

同時 3
アクセス 198,000 円 (本体)



●刊行のねらい

有機農業に取り組む農家(経営体)は現在、全国に約 6 万 9000 戸(2020 年センサス)。しかし、その 63% は 65 歳以上で、うち 7 割は後継者がいない。一方で、新規就農者の約 20% が有機農業に取り組んでおり、先駆者の知恵や技術が失われてしまう前に有機農業技術を伝承することは喫緊の課題である。

●書名に込めた思い

本書は「共通技術編」「作物別編」の 2 巻セット。執筆者は合計 350 名を超え、所属は農林水産省はじめ、各都道府県の農業試験場、普及センター、各市町村役場、大学や農研機構、日本有機農業研究会、日本有機農業学会、民間稲作研究所、自然農法国際研究開発センター、そして農家も 100 名以上登場! 農文協の機関雑誌『現代農業』に登場する農家たちにも、試行錯誤して磨き上げた農業技術を紹介していただく。

有機農業にはさまざまな農法や考え方があるが、本書はそれらの違いを乗り越えた 1 冊。ベテランも新人も、農法の違いも関係なく、循環型で持続可能で生物多様性で脱炭素を目指す、すべての農家が有機的に繋がる本という思いを書名に込めた。

【本書の構成】

第 1 巻 共通技術編 (約 1100 頁)

- 第 1 部 有機農業とは何か
- 第 2 部 有機農業と炭素貯留、生物の多様性
- 第 3 部 有機農業の共通技術
- 第 4 部 農家の有機資材
- 第 5 部 減農薬の技術
- 第 6 部 話題の有機栽培
- * 付録 天敵に影響の少ない農薬一覧 /
有機 JAS で使える資材一覧 /
有機農業の推進に関する法律ほか

第 2 巻 作物別編 (約 1100 頁)

- 水稻／畑作・転作作物／野菜・花
- 果樹／茶／畜産
- * 索引

『国富論』に比肩する歴史的名著の初の邦訳

合理的農業の原理

全3巻 著: アルブレヒト・テア / 訳: 相川哲夫

底本 ISBN : 9784540072086 / 底本発行年 : 2008 年完結

同時 1
アクセス 113,145 円 (本体)

同時 3
アクセス 169,722 円 (本体)



詳細な内容は
こちらから▶



循環型農業、有機農業のバイブル

アダム・スミス『国富論』に比肩する歴史的名著の初の日本語訳。「有機栄養説」の提唱と「輪作の原理」を最初に明らかにした本書は、堆肥の施用と輪作による地力維持を基本にした循環型農業の原典であり、「有機農業のバイブル」でもある。また、近代「農業革命」が目指した近代農業の理念、目標、経営、生産技術と自然観がリアルにつかめ、農学や経済学はもちろん科学史的にも貴重な資料。本書の日本語訳はこれまでなされておらず、国内で確認されている原著もわずか 2 組(九州大学、農林水産省農林水産政策研究所)で、その全貌はこれまで明らかではなかった。茨城大学名誉教授(当時)の相川哲夫博士の 50 年に及ぶテア研究の集大成として 2008 年に刊行した。

上巻 第1編:基礎編／第2編:経営・農法

中巻 第3編:土壌論／第4編:施肥論、耕作・土地改良論

下巻 第5編:作物生産／第6編:畜産

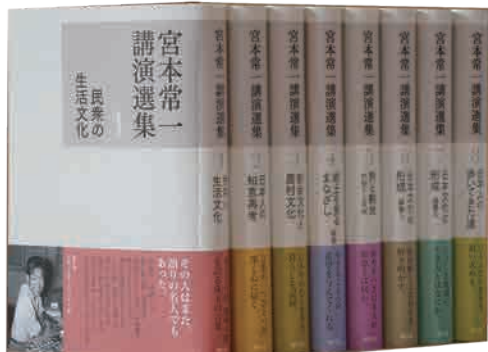
日本人の暮らしの根っこを縦横に語る—

宮本常一講演選集 全8巻

底本 ISBN : 9784540131400 / 底本発行年 : 2014 年完結 編 : 田村善次郎

同時1
アクセス 揃 73,920 円 (本体)

同時3
アクセス 揃 110,880 円 (本体)



- 1巻 民衆の生活文化
- 2巻 日本人の知恵再考
- 3巻 都会文化と農村文化
- 4巻 郷土を見るまなざし
- 5巻 旅と観光 移動する民衆
- 6巻 日本文化の形成 講義Ⅰ
- 7巻 日本文化の形成 講義Ⅱ
- 8巻 日本人の歩いてきた道

全集シリーズ ～地域の風土と資源を生かす～

昭和30年代～50年代にかけて、宮本常一が全国で行なった講演・講義をテーマ別に集成。日本人の生活文化とその技術の伝承への深い考察、地域の個性に根ざした振興への宮本の熱い思いを、語り口そのままに再現する。各地で請われて行なった講演からは、地方の文化や資源をどうとらえ、地域振興に生かしていくかについて、熱弁をふるう姿がうかびあがってくる。その一つひとつの講演が、暮らしの根っことは何か、地域をどう再生するかを考えるすべての人に、新たな指針を与えてくれる。

風土には優劣はない!生かせば“無価格で偉大な価値を発揮する”

三澤勝衛著作集 風土の発見と創造

全4巻 著:三澤勝衛

底本 ISBN : 9784540082085

底本発行年 : 2009 年完結

同時1
アクセス 揃 92,400 円 (本体)

同時3
アクセス 揃 138,600 円 (本体)

- 第1巻 地域個性と地域力の探究
 - 第2巻 地域からの教育創造
 - 第3巻 風土産業
 - 第4巻 暮らしと景観
- 三澤「風土学」私はいこう読む

三澤勝衛(明治18年～昭和12年)は、長野県立諏訪中学の教師として「自分の目で見て自分の頭で考える」教育を実践しながら、世界恐慌と地方の疲弊という時代のなかで、地域資源の発見と活用の独自の手法＝〈風土学〉を構築した。

かつて、みすず書房より著作集が刊行されていたが、新たに巻を編成し、百年に一度の不況と言われた平成の時代に復刊。「風土」の発見とそれを生かした「風土産業」「風土生活」「郷土教育」を提唱し、その手法を豊富な事例とともに示す。現代の地域づくり・教育創造に豊かな着想をもたらしてくれる。

地域資源を活かす 生活工芸双書

全9巻 10分冊 著:菅家博昭、八重樫良暉ほか

底本 ISBN : 9784540171123 / 底本発行年 : 2020 年完結

同時1
アクセス 揃 99,000 円 (本体)

同時3
アクセス 揃 148,500 円 (本体)



巻構成

- ① 苧(からむし) / ② 萱(かや) /
- ③ 楮(こうぞ)・三桮(みつまた) /
- ④ 漆(うるし)1 漆掻きと漆工 /
- ④ 漆(うるし)2 植物特性と最新植栽技術
- ⑤ 桐(きり) / ⑥ 竹(たけ) /
- ⑦ 大麻(あさ) / ⑧ 棉(わた) / ⑨ 藍(あい)

詳細な内容は
こちらから▶



衣食住の食を除いた、くらしにかかわる植物について、その特徴から栽培・利用の仕方までを、ほとんど忘れられている加工・利用法も含めて1植物1冊にまとめた。糸紡ぎや機織り、染め物に関心のある人はもとより、衣や住の自給を志向する人、耕作放棄地の活用を考えたり副収入のヒントを求める人にもおすすめ。

各巻とも、①植物としての特徴(原産地、来歴、形状など)②利用の歴史(植物を利用した各種の生活工芸品とその歴史)③栽培法(播種から収穫まで)④部位別の利用法(一次加工品・各種工芸品の製法など)について収録している。



一般社団法人 農山漁村文化協会
〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田2-2-2
TEL.048-233-9343 FAX.048-299-2812



デジタル情報営業部
〒153-8504 東京都目黒区下目黒3-7-10
TEL.03-6910-0518 FAX.03-6420-1359 ict_ebook@kinokuniya.co.jp

タイトルリストはこちら▶
https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0808_list.xlsx

